



# 学校だより

1月臨時号

## 「学校教育アンケート」結果のご報告

平素より本校の教育活動に、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。今年度も、残すところわずかとなりました。感染症対策を講じての学校生活も 3 年目となった今年度は、保護者の皆さまのご理解とご協力のおかげで、学校行事においても少しずつコロナ禍以前のような形で実施することができました。ありがとうございました。子どもたち一人ひとりが、様々な経験と学習を通して大きく成長してくれたと思います。

さて、12月に実施した学校教育アンケートにつきましては、お忙しい中ご協力いただきありがとうございます。この学校教育アンケートは、本校の教育活動に対して、児童や保護者の皆様がどのように思い、どのようなご意見をお持ちなのかを把握し、今後の学校運営の参考にさせていただくために実施しております。このたび、集約・分析ができましたのでご報告いたします。

### 【児童アンケートから】 ※別紙グラフ参照 〈学校・授業について〉



◆「学校へ行くのが楽しい」「学校行事は楽しい」について、肯定的に答えた児童それぞれ 80%以上、90%以上となりました。高学年の児童を中心に、児童主体の行事が増え、児童一人ひとりがやりがいや楽しさを感じてくれたということの表れと考えます。縦割り清掃やペア学年での交流など、学年の枠を超えた児童同士の繋がりも育むことができたと考えます。来年度も、子どもたちが「楽しい」と実感できる学校づくりができるよう、学校行事の工夫に努めます。

◆「授業はわかりやすい」「授業で、自分で考えたり話し合ったりすることがある」について、肯定的に答えた児童はどちらも 90%前後となりました。また、「授業で本やタブレットを使って学習することがある」と答えた児童は98%となりました。コロナ禍が少しずつ落ち着き、授業の中で「ペア・グループ活動」の場面が増えたり、学年に応じた形で iPad を活用した授業を積極的に行ったりしたことで、児童一人ひとりが主体的に学びを深めることにつながったと考えます。今後さらに、ICT の活用や視覚支援の充実を図りながらすべての児童にとってわかりやすい授業づくりに取り組んでまいります。

### 〈先生との関係〉

◆「先生は、がんばったことをほめてくれる」「困っていることについて話を聞いてくれる先生がいる」について、肯定的に答えた児童は 90%前後となりました。日々の学校生活の中で、児童の頑張りを認め励ませるよう取り組んでいます。また、担任だけではなく、より多くの教職員が一人ひとりの児童と関わることで、児童が困ったときにすぐに誰にでも相談できるよう努めています。今後さらに、すべての児童が安心して生き生きとした学校生活を送れるよう、教職員一同、心に寄りそった指導に努めます。

### 〈命や友だちへの思いやりの学習〉

◆「命の大切さや友達への思いやりについて学習することがある」と答えた児童は 96%でした。全学年で取り組んでいる「いじめ予防授業」や「人間関係づくり」「支援理解教育」の継続、いじめの未然防止や早期発見のためのアンケートや児童への個別の聞き取りを毎学期実施しています。今後も、いじめを「他人事」ではなく「自分の事」として考え、自分も他者も大切にできる子どもの育成に、全教職員で取り組んでまいります。

◆「地震や火事などがおこったとき、どうしたらよいかわかっている」と答えた児童は昨年と同様 96%でした。今年度は、計画していた訓練をすべて実施することができました。どの訓練においても、すべての児童が「いざという時に」落ち着いて行動できるよう考えながら真剣に取り組んでいます。また、保護者の方に参加いた

だく「引き取り訓練」は、今年度は1学期に実施することができ、実際の児童の引き取り時に生かすことができました。お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。今後とも、全職員が常に危機意識を持ち、保護者の皆様や地域の方々と連携しながら児童が安心して学校生活を送れるよう努めてまいります。

## 【保護者アンケートから】



### ＜説明責任に関すること＞

- ◆「教育方針・教育活動・連絡事項のお伝え」「参観日や公開日など授業や子どものようすを知る機会」「地震や台風への対応についての周知」「個人情報の遵守」については、いずれも95%前後の肯定的な意見をいただきました。特に「授業や子どものようすを知る機会」については、100%の肯定的な意見をいただきました。参観や行事については、感染拡大防止のため、保護者の参加人数の制限や学年を分けての実施等、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで実施することができました。本当にありがとうございました。引き続き、児童のようすをご覧いただく機会や教育活動についての情報発信を丁寧に行ってまいります。
- ◆「あゆみについて」肯定的な意見は91%となりました。評価の観点や内容については、学年だよりや懇談会での説明などを通して、今後も丁寧にお伝えしていきます。

### ＜教育内容・指導内容に関すること＞

- ◆「生命や人権を守る」「決まりを守る」態度の育成、「いじめのない学校づくり」については、いずれも94%以上の肯定的なご意見をいただきました。引き続き、児童一人ひとりの人権意識や規範意識、他者尊重の心を育むために、保護者の皆様とともに取り組んでまいりたいと考えています。
- ◆「学校は楽しいと言っている」「児童会行事・学校行事は意欲的に参加できている」「授業が楽しく分かりやすい」についてはほとんどの保護者の方に肯定的なご意見をいただきました。特に、学校行事への参加については99%の肯定的なご意見をいただきました。子どもたちが意欲的に学校行事に取り組む姿を保護者にご覧いただく機会が増え、ご家庭でも学校のことを話題にいただいている結果と考えます。今後も、学校行事の充実や分かりやすい授業の実施に努めます。

### ＜教職員と児童・保護者との関わりについて＞

- ◆「教職員は子どもをよく理解している」「家庭と連携し子どものことについての相談に応じている」については、90%前後の肯定的なご意見をいただきました。今後も、児童理解研修などを実施し、全教職員がさらに児童一人ひとりに寄り添い、ご家庭と連携していけるよう努めてまいります。

## 【保護者の方のご意見から】

※自由記述でいただきました中から、抜粋して紹介させていただきます。

- コロナ対応（マスク着用の有無・給食時の黙食・体調不良時のきょうだいの自宅待機のお願い等）について  
→それぞれの対応については、国や府のガイドライン及び、吹田市の通達に従って対応しております。マスク着用については、熱中症対策を最優先に、登下校時や適切な距離を取れる場所、運動時などは外すよう指導しています。また、給食時の黙食については3学期より段階的に緩和されています。児童の体調不良時の  
ごきょうだいの早退や自宅待機については、感染拡大防止の観点でご協力をお願いしています。各ご家庭での健康観察を十分に行った上で、ご判断いただければと考えています。今後も状況に合わせた対応の変更については、随時お伝えしてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。
- オンラインでの授業の配信の教科や方法について  
→自宅待機時等の授業のオンライン配信については、各学年の状況に合わせ、朝の会・国語・算数を中心に実施しています。また、他の教科についても、授業の内容により配信可能なものについてはできる限り実施しています。ただし、その日の授業の内容（テストを実施する等）によって配信できないこともございます。ご了承ください。従って、その日の配信の予定については、担任と確認していただきますようお願いいたします。

・音楽会での動画撮影可、またはDVDの販売、校外学習等の写真販売の実施について

→音楽会については、昨年度もご意見いただき校内でも検討を進めてきました。しかし、感染予防を施しての鑑賞エリアと撮影エリアの設定や、DVD販売に掛かる費用の課題等、更に検討する必要があります。写真の販売についても、写真屋の同行や写真の販売価格など、全てに実施するのは難しいのが現状です。今後は、Teamsの活用等も含め、できる限り多くの保護者の方に児童の頑張る姿をご覧いただけるよう、検討してまいります。

【結びに】

3年目となったコロナ禍でしたが、保護者の皆さまのご理解ご協力のもと、徐々に子どもたち同士が交流できる場面が増えた一年となりました。そんな中、多くの項目に対し多数の肯定的なご意見をいただき、教職員一同感謝しております。世の中の状況も少しずつ落ち着いてきていますが、1人1台のタブレット活用や児童が「やって良かった。」と実感できる行事の開催など、「新しい生活様式」での教育活動について、今後さらに検討を重ね実施していきたいと考えています。児童一人ひとりの成長にとって、保護者の皆様、地域の皆様、教職員の連携が大切です。今回いただいた結果やご意見を、更に、今後の教育活動に生かしていけるよう、教職員一丸となって取り組んでまいります。

今後とも、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<児童アンケート><保護者アンケート>の集計結果については、別紙で掲載しています。

